

ご あ い さ つ

徳島県中学校教育研究会数学部会長 土 佐 敏 彰

本日、石井中学校を会場として、第55回徳島県中学校数学教育研究大会を開催いたしましたところ、来賓の方々のご臨席を賜り、また県下各地より多数の会員のご参加を得ましたことを、心よりお礼申し上げます。

本大会に向け『生きる力を育てる数学教育の創造』という主題の下、サブテーマを「数学的活動の楽しさを感じ、表現する能力を育てる授業実践」として取り組んできました。

来年度より新学習指導要領の完全実施となります。特に、「理数教育の充実」が掲げられ、授業時間数の増加や削減された学習内容の復活などがあり、移行期間が始まった平成21年度から我々数学教師は、授業を行うにあたり、新しい様々な工夫や支援を行い、準備をしてきました。さらに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感させることで、より数学の学習に意欲的に取り組む生徒を育てたいという熱い思いが本大会を支えてきました。

生徒たちの中には、計算結果を導き出すことは容易であっても、その方法を順序立てて的確に表現することを苦手とする傾向があります。このような現状の中で、よりわかりやすく相手に説明する力を育成するための授業改善が大切になります。従って、国語科で培われた言語活動を基盤としながら、数学の用語や記号による表現、数、式、図、表やグラフ等といった数学的表現を用いるという特質を踏まえ、言語活動の充実に努めなくてはなりません。

本日の研究主題にそった名西郡の先生方の公開授業、ご講演、授業研究会、全体研究討議から、参加された先生方には、たくさんのおみやげが得られたのではないかと思います。今回の研究内容が、それぞれの勤務校で、より楽しい授業の実践となり、表現する能力を育てる授業につながるものと確信しております。

なお、紀要には、本大会の発表者と中国・四国算数・数学教育研究（広島）大会の発表者の研究成果を掲載しましたのでご活用ください。

また、本数学部会では各都市の研究委員の先生方が中心となり、主題にそって研究された現場の成果をまとめた冊子を、年度末には各校に配布できる予定です。是非ご一読いただき有効に活用していただければ幸いです。

終わりにになりましたが、本大会の開催にあたり、ご協力、ご支援いただきました石井町、神山町、石井町教育委員会、神山町教育委員会、石井中学校、高浦中学校をはじめ、関係各位のご厚志に深く感謝申し上げます。また、ご講演いただきました茨城大学根本博先生はじめ、指導助言者、授業者、全体研究討議発表者、司会の先生方に、厚くお礼申し上げます。

平成23年10月25日

目 次

第 55 回徳島県中学校数学教育研究大会

講演 数学的活動を生み出す授業の創造

～自ら学び、自ら考え、自らを表現する～

茨城大学 教育学部 根 本 博 ……………2

1 「発見」と「楽しさを感じる」授業の工夫

鳴門市第二中学校 天 満 洋 介……………12

2 学ぶ意欲を高め、考える力を育てる数学教育

生徒の活動を取り入れた授業実践を通して

小松島中学校 荒 井 俊 輔……………14

第 43 回中国・四国算数・数学教育研究（広島）大会

3 意欲的に取り組む姿勢を育てる指導の工夫

～教育機器の利用を通して～

三好市立井川中学校 大 谷 一 幸……………21